

## 平成27年度 事業報告書

### 実施事業

#### [ I ] ライフ・ラーニング・メンバーズ事業及び支援事業

##### (1) 「生涯学習情報誌」の制作と配布

- ・生涯学習に関する記事を全国紙・地方紙(数十紙)及び雑誌などからクリッピング  
内容別に分類、編集
- ・LL会員(自治体、企業、団体、個人)に毎月10日配布
- ・連載の「旬を味わう」(協賛会員FLAネットワーク協会による記事提供)
- ・新連載の「日本の技」インタビュー記事を掲載
- ・新連載「資格活かしてます！」インタビュー記事を掲載
- ・財団主催の各シンポジウム記事及び財団後援事業などを取材し掲載
- ・助成金、博士号支援受給者のインタビュー記事を掲載
- ・松田理事長よりメッセージ及びLL会員の生涯学習事業や活動を紹介
- ・8月号に「情報誌通巻300号に感謝して」と松田理事長より活動紹介
- ・HP上に情報誌ウェブブックを作成

##### (2) ライフ・ラーニング・メンバーズ交流会

- ・第22回ライフ・ラーニング・メンバーズ交流会 2016年1月27日(水)霞山会館にて開催  
早稲田大学倶楽部グリーンとテノール歌手榛葉昌寛氏のミニコンサート

##### (3) ライフ・ラーニング・メンバーズ会員拡大及び事業の普及

- ・LL会員及び協賛会員の会員拡大を目的とするために各事業の新情報を随時HP上にも掲載し、  
財団の認知度を幅広い年齢層に広めた その結果LL会員の獲得、事業の拡充につなげた
- ・主催や後援している講演会やイベント等で財団パンフレットやチラシを活用し広くPRした

##### (4) 講演事業

- ① 2015年6月28日 第8回「多元的共生社会におけるコミュニケーション力」開催  
「アートによる教育を考える」～アート・学び・公共性～  
講師:上野正道(大東文化大学文学部 准教授)  
ナビゲータ:荻宿俊文(青山学院大学社会情報学部 教授)  
会場: 東京大学福武ホール
- ② 2015年12月13日 第9回「多元的共生社会におけるコミュニケーション力」開催  
「今を動かす実践と視点」～PBLとエスノグラフィの現場から～  
講師:館野泰一(立教大学経営学部 助教)  
伊賀聡一郎(パロアルト研究所 シニアリサーチャー)  
会場:東京大学福武ホール
- ③ 2016年3月15日 対談「アーティストにみる生涯学習としての文化的実践」  
対談:西浦喜八郎(財団助成金授与者)  
荻宿俊文(青山学院大学社会情報学部 教授)  
会場:財団会議室
- ④ 2016年3月20日 第10回「多元的共生社会におけるコミュニケーション力」開催  
「しがらみを解く場と学びのデザイン」  
講師:佐伯胖(田園調布学園大学大学院人間学研究科 教授)  
会場:京都 梅小路公園緑の館

#### (5) 国際団体支援事業

- ハーバード大学男子アカペラグループ「クロコディロス」の日本ツアーを後援
- ・東京公演 6月23日－24日
- ・クロコディロス設立70周年式典出席

#### (6) 後援事業

財団の理念に適した活動を共催及び後援

- ① 2015年4月9日 Japan WINConference主催 東京ウーマンワークショップ
- ② 2015年7月28日 ザ・シチズンズカレッジ第111期講座 共催  
「日本人の精神と国際マナー」 講師:上月マリア
- ③ 2015年8月29日 社会起業大学ソーシャルビジネス・グランプリ2015夏  
社会起業家部門グランプリ受賞者 起業助成金
- ④ 2015年9月9日 ザ・シチズンズカレッジ第112期講座 共催  
「好き嫌いと経営」 講師:楠木建
- ⑤ 2015年10月14日 ザ・シチズンズカレッジ第112期講座 共催  
「集中力のある人は思考力を身につけている」 講師:西成活裕
- ⑥ 2015年11月11日 ザ・シチズンズカレッジ第112期講座 共催  
「響きあい、心をつむぐ、音の玉手箱」 講師:水谷川優子
- ⑦ 2015年12月16日 ザ・シチズンズカレッジ 第112期講座 共催  
「仕事も人生も、自分らしく、成果に繋げる秘訣とは」 講師:晴香葉子
- ⑧ 2016年1月13日 ザ・シチズンズカレッジ 第112期講座 共催  
「結果を出すための『方眼ノート』の使い方」 講師:高橋政史
- ⑨ 2016年2月28日 社会起業大学 ソーシャルビジネス・グランプリ2016  
社会起業家部門グランプリ受賞者 起業助成金
- ⑩ 2016年3月16日 ザ・シチズンズカレッジ 第113期講座 共催  
「自分の心は変えられる！」 講師:倉橋竜哉
- ⑪ 2016年3月25日 AJCクリエイターズコンテスト授与式 銀賞授与

#### [ II ] 有隣園研修センター事業

- ・研修施設および宿泊施設として活用した
- ・有隣園のパンフレット等を活用し、会員に優先的にご利用頂けるよう定期的に案内した
- ・研修施設利用7団体 (120名)
- ・有隣園利用15団体 (160名)
- ・4月よりプロの室内清掃業者を利用
- ・ティフトン芝を試験的に植え付け
- ・有隣園 沿道環境整備ボランティアの一環として、県・町・NPO等と連携して既存の紫陽花の捕植(50本)、草刈、剪定が行われた
- ・濡れ縁の塗装
- ・県より河川敷占用の申請(前庭・ボートハウス)を許可された  
(平成27年4月1日から平成30年3月31日)

#### [ III ] 助成金支給事業

平成27年度も生涯学習のより一層の推進を図るため、選考委員による審査の結果、調査・研究等に対し助成金を支給  
募集期間を平成27年4月1日より平成28年1月10日までとし、ホームページを通して広く一般公募した

## 審査結果

### (1) 事業名

Japan WIN Conference第5回国際会議（代表 クリステン エンビグ）

対象者 木村希  
諸田智美  
塩崎悠馬

### (2) 事業名

第18回 日本英語交流連盟大学対抗英語ディベート大会

対象団体 一般社団法人 日本英語交流連盟（代表 沼田貞昭）

### (3) 事業名

古代エジプトアマルナ時代の研究

王妃ネフェルティティの仮説に基づく調査・研究

対象団体 AMRNA ROYAL TOMS PROJECT（代表 ニコラス リーブス）

### (4) 事業名

西浦焼きと書(国際交流展示会における調査研究)

対象団体 NPO 法人 和親文化交流会（代表 西浦 喜八郎）

## [ IV ] 博士号取得支援事業

年齢が50歳以上で、知的好奇心を持ち、かつ博士号の取得を目指す方々を支援すると共に、来るべき高齢化社会の生涯学習を促進しより良い社会作りに貢献するため実施した

平成27年度博士号取得支援事業

- ・応募期間:2015年6月1日～2015年12月15日
- ・PR活動:8月・11月 2回のプレスリリースを行う  
新聞社60社及び文部科学省・内閣府記者クラブにプレスリリース  
東京近郊の主要大学(21大学)にポスター及び募集要項プレス用を持参  
各地の33大学に送付し、電子掲示板等に告知された  
独立行政法人日本学生支援機構のホームページに掲載依頼  
財団ホームページ掲載
- ・応募総数:47名 選考委員会(5名)により選考と審査を行った  
第一次書類選考:16名通過  
第二次選考:面接 6名合格者  
2016年3月10日授与式を実施  
各合格者にインタビューを行い情報誌やHPに掲載
- ・平成27年度6名が博士号を取得  
平成28年3月31日現在総受給者49名のうち16名が博士号を取得

## 収益事業

### [ I ] 資格認定事業

#### 協賛会員

ライフ・ラーニング・メンバーズ会員の中で特に生涯学習に関する講座・プログラムを主催している企業・団体がレベルアップに応じて資格を与える際に財団がこれを共催・後援する原則として一業種一社

- ・現在15企業が発行している40の講座・資格を後援した
  - ・認定資格の分類に新しく「文化・創造」を追加した
- ・協賛会員と交わす覚書を見直した
- ・協賛会員選定基準及び規定を定め、新規作成した

#### その他

- ・財団概要(パンフレット)及び資格認定団体概要を見直し、新たにロゴを入れるなど適正化のため一部改定した
- ・HPの更新を週一回にした
- ・HP上に女性支援のページを新設、博士号取得支援のバナーを設け、トップページを整えた
- ・HP上にオリンピック関連、大森兵蔵のバナーを設け、JOCより無料で写真を提供された
- ・財団ロゴ「GLLC」の係争につきましては無事解決し、商標登録が完了致しました